

## これが獅子舞？ これぞ獅子舞！



現在開催中の当館特別展「吾野—未来へつなぐ地域の記録—」のポスターには、吾野地区の北川で行なわれている「北川の獅子舞」の獅子が、まるでマスコットのようにあしらわれています。ところで、このポスターの獅子を

ご覧になって「これが獅子舞？」と不思議に思われた方もいらっしゃるのでは。テレビの正月特番や年賀状のイラストで見かける獅子舞とは、大きく姿が異なっているからです。

多くの方にとって獅子舞と言えば、お正月の芸能・縁起物のイメージでしょう。でも飯能の各地に伝わる獅子舞は、正月の芸能ではありません。また一部の地域を除いて、前足と後足役の2人が唐草模様の大きな布の中に入って赤い獅子頭をカチカチ言わせながら門付けする芸でもありません。

飯能の山間部の獅子舞は、一人ずつが一つの獅子頭を載いて3人で舞う「一人立ち三匹獅子舞」と呼ばれる関東地方で広く行われている形がほとんどです。なお、今回の特別展の舞台である吾野地区には、現在3ヶ所で獅子舞が行われています。

これらの獅子舞は、テレビで見かける獅子舞とはかなり異なるので戸惑う方もいらっしゃるかもしれませんが、飯能で獅子舞と言えばこの姿形がスタンダードなのです。「百聞は一見に如かず」と言いますが、未見の方はぜひとも現地を訪れてご覧になってください。きっと魅了されますよ。

なお、特別展「吾野—未来へつなぐ地域の記録—」では「北川の獅子舞」の獅子頭が展示されます。こちらも必見です。(引間)